【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成18年2月23日(2006.2.23)

【公開番号】特開2005-108231(P2005-108231A)
【公開日】平成17年4月21日(2005.4.21)
【年通号数】公開・登録公報2005-016
【出願番号】特願2004-278927(P2004-278927)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　9/50　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　3/527　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　9/46　４６５Ｄ
Ｈ０４Ｍ　3/527

【手続補正書】
【提出日】平成18年1月6日(2006.1.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
資源負荷の平衡を取る方法であって、
作業要求を受信するステップと、
複数のサービス位置ごとに、目標時間内に前記作業要求をサービスする確率を求めるステップと、
前記目標時間内に前記作業要求をサービスすることについて最大の求めた確率、または前記目標時間内に前記作業要求をサービスするのに十分な求めた確率のうち少なくとも１つを有する少なくとも第１のサービス位置を選択するステップと、
前記選択したサービス位置に前記作業要求を割り当てるステップとを含む方法。
【請求項２】
少なくとも第１のサービス位置を選択する前記ステップが、前記目標時間内に前記作業要求をサービスするのに十分な求めた確率を有する少なくとも第１のサービス位置を選択するステップを含む請求項１に記載の方法。
【請求項３】
少なくとも第１のサービス位置を選択する前記ステップが、前記目標時間内に前記作業要求をサービスすることについて最大の求めた確率を有する少なくとも第１のサービス位置を選択するステップを含む請求項１に記載の方法。
【請求項４】
複数のサービス位置ごとに、目標時間内に前記作業要求をサービスする確率を求める前記ステップが、目標時間内に前記作業要求をサービスする相対的確率を求めるステップを含む請求項１に記載の方法。
【請求項５】
目標時間内に前記作業要求をサービスする前記確率が、サービス位置に関して、前記サービス位置で前記目標時間内に前記作業要求をサービスするための機会数を計算することによって求められる請求項１に記載の方法。
【請求項６】
少なくとも第１のサービス位置を選択する前記ステップが、前記目標時間内に前記作業

要求をサービスするための少なくとも選択した最小機会数を有する少なくとも第１のサービス位置を選択するステップを含む請求項５に記載の方法。
【請求項７】
少なくとも第１のサービス位置を選択する前記ステップが、前記目標時間内に前記作業要求をサービスするための最大の機会数を有する少なくとも第１のサービス位置を選択するステップを含む請求項５に記載の方法。
【請求項８】
前記機会数（＃ＯＰＰＳ）が、＃ＯＰＰＳ＝（（目標時間－ＥＷＴ）／ＷＡＴ）＋１と計算され、上式でＥＷＴが、前記サービス位置に割り当てられた作業要求に対する推定待ち時間であり、ＷＡＴが、前記サービス位置に割り当てられた作業要求に関する重み付きアドバンス時間である請求項５に記載の方法。
【請求項９】
前記目標時間内に前記作業要求をサービスするための最大の計算した機会数を有する複数のサービス位置に応答して、アドバンス時間メトリックを計算するステップをさらに含む請求項５に記載の方法。
【請求項１０】
前記アドバンス時間メトリックが、重み付きアドバンス時間トレンドを含み、選択する前記ステップが、最低の重み付きアドバンス時間トレンドを有する位置を選択するステップを含む請求項９に記載の方法。
【請求項１１】
作業要求を受信する手段と、
サービス位置が目標時間内に前記作業要求をサービスすることができる確率を計算する手段と、
前記目標時間内に前記作業要求をサービスすることについての最高の確率と、前記目標時間内に前記作業要求をサービスするのに十分な確率のうち少なくとも１つを有するサービス位置を選択する手段と、
前記作業要求を前記選択したサービス位置に割り振る手段とを備えるロード・バランシング装置。
【請求項１２】
アドバンス時間メトリックを計算する手段をさらに備える請求項１１に記載の装置。